

# 令和2年度特定調達品目 に関する検討方針・課題 (案)

令和2年7月

## 検討事項

1. 特定調達品目のあり方について
2. その他課題への対応について
3. 今年度の見直し品目について

# 1. 特定調達品目のあり方について

- ① モノからサービスの調達への移行(案)
- ② 将来的な追加品目、基準化予定等の基本方針への記載等(案)
- ③ 環境ラベルの活用等(案)
- ④ グリーン購入導入キットの試行等

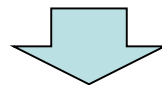
## 1ー①モノからサービスの調達への移行(案)

### 令和元年度第3回検討会での提案

- 国等の機関における調達実績、環境負荷低減効果等を踏まえ  
対象となる品目の検討(提案募集における意見招請等も検討)
  - ICT関連の物品、サービス等の調達実態に係る調査、基準の検討等テレワーク、Web会議、サテライトオフィス等に係るサービス

### 令和2年度の作業状況

- 提案募集における「積極的に募集するもの」として、「ICT技術の活用により環境対策に資する提案」を明記(後述)
- 臨時見直し品目として、テレワーク及びWeb会議システム等を事務局より追加提案(後述)



これらを検討の上、サービス調達として整理が見込める場合には、積極的に特定調達品目へ追加することを検討していくのはどうか

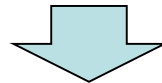
## 1－②将来的な追加品目、基準化予定等の 基本方針への記載等(案)

### 令和元年度第3回検討会での提案

- 将来的に追加する可能性のある品目、新たに判断の基準として設定する可能性のある項目(追加・強化等)等について基本方針への明記による市場の誘導
- 提案募集における意見招請等の広範囲な情報収集の実施
- 募集方法、品目選定の考え方、公開の方法等に関する検討の実施

### 令和2年度の作業状況

- コロナ禍の状況もあり、十分な情報収集は実施できていない。



情報収集・検討を進めるとともに、今年度の提案募集内容も踏まえながら、第2回検討会で今年度の品目改定案と合わせ、具体案をお示しさせていただきたい。

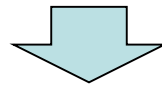
## 1－③環境ラベルの活用等(案)

### 令和元年度第3回検討会での提案

- 判断の基準として環境ラベルと同等の基準である旨の併記、プレミアム基準としての環境ラベル活用に関する検討

### 令和2年度の作業状況

- 日本における唯一のタイプ I 環境ラベルである「エコマーク」の活用  
の可否から調査に着手しているところ。
- 海外での調達基準への環境ラベルの活用状況調査も予定しているが、コロナ禍の状況もあり、十分な情報収集が実施できていない。



情報収集・検討を進め、第2回検討会で具体案をお示しさせていただきたい。

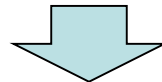
## 1-④グリーン購入導入キットの試行等

### 令和元年度第3回検討会での提案

- グリーン購入未実施の地方公共団体向けの「導入キット」のトライアル
  - トライアルによるフィードバックを踏まえた導入キットのバージョンアップ
- 導入キットの普及促進・継続的活動の推進
  - ホームページ等における公表、都道府県への紹介、全国説明会の活用等
  - 都道府県や環境省地方環境事務所の主導、既存グループ・団体の活用等

### 令和2年度の作業状況

- 昨年度より、素案の作成やトライアルに御協力いただける地方公共団体候補と調整を進めているが、コロナ禍の状況もあり、作業については遅延が生じている。



第2回検討会で、改めて進捗状況を御説明させていただきたい。

## 2. その他課題への対応について

- ① 新型コロナウイルス感染症対策に伴う対応(案)
- ② 関連法案・戦略等に関する対応(案)
- ③ 古紙に関する対応(案)



## 2-①新型コロナウイルス感染症対策に伴う対応(案)

### 令和2年度の状況

- 新型コロナウイルス感染症対策により、経済活動に停滞が生じており、今後、グリーン購入法にも影響が生じる可能性がある
  - 今後、製造・物流への影響に伴い、特定調達物品(グリーン購入法適合品)等の調達に支障が生じる懸念がある
  - 今年度の基準改定について、必要な業界団体ヒアリングや実績収集などが十分にできない場合には、作業が滞る可能性がある

### 作業内容(案)

- 状況に配慮しつつも、グリーン購入の取組を着実に前に進めるよう、対応していくことが重要ではないか
  - 一時的に調達が滞る品目が生じた場合のルールを定めることで、安易に環境負荷の高い物品等を調達しないよう促すのはどうか
  - 令和2年度の検討品目について、状況に応じて次年度も継続検討することも検討するのはどうか

## 2－②関連法令・戦略等に関する対応(案)について

### 令和元年度第3回検討会での提案

- プラスチック資源循環戦略への対応
  - プラスチック資源循環戦略及び同戦略に基づくバイオプラスチック導入口ードマップ(仮称)を踏まえ、再生プラスチック及び植物を原料とするプラスチックの利用促進に対するグリーン購入からの寄与
- クリーンウッド法への対応等
  - 「木材・木材製品の合法性、持続可能性の証明のためのガイドライン」の改定を実施する場合の対応等

### 令和2年度の作業状況

- それぞれの進捗のほか、省エネ法やJIS規格等の関連法令等についても併せて注視しており、動きがあった場合には齟齬が生じないように、適切に対応してまいりたい。
- 併せて、関連法令等の基準への分かりやすい反映方法の検討も進めてまいりたい。

## 2-③古紙に関する対応(案)

### 令和2年度の状況

- H30(2018)年末頃、古紙パルプの国内流通量が減じたことによる、グリーン購入法の判断の基準を満たした古紙パルプ高配合の印刷用紙の調達が困難という事例が見られるようになり、緊急措置として(参考資料1)を発出していた。
- R2(2020)年2月時点では、古紙パルプの国内流通量は大幅に回復するとともに、製紙メーカーも印刷用紙は品揃え品として製造されるなど、調達困難性はある程度改善されていた。
- ただし、新型コロナウイルス感染症対策の関係で、製造・物流に影響が生じた結果、現時点での判断は困難であるところ。

### 作業内容(案)

- 市場状況を確認しつつ、緊急措置の継続や撤回について、引き続き検討を進めていくのはどうか。

### 3. 今年度の見直し品目について

- ① 定期見直し対象品目(案)
- ② 臨時見直し対象品目(案)
- ③ 提案募集への対応(案)

## 「選択と集中」による基本方針の整理について(案)

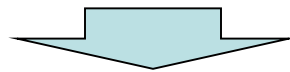
### 基本方針の簡潔化(選択)

現状の特定調達品目の判断の基準は、関係法令等の文章を転記している個所が多く、方針の頁数が膨大化して判読性が悪いことに加え、関係法令等の改正時には、その反映のためだけの単純作業が生じる要因となっている。

→「判断基準については〇〇(関係法令等)の基準を参照のこと」等、記載内容を簡潔化することで、判読性を高めるとともに、作業効率も改善するのはどうか。

### 見直し品目の重点化(集中)

上記簡潔化に加え、環境ラベルの活用などを通じ、定期見直し品目の確認内容を整理することで、環境負荷低減効果が大きく望める品目に対し、より重点を置いて検討を行っていくのはどうか。



上記の「選択」と「集中」を実施することで、環境物品等への質の高い需要の転換を図り、持続的発展が可能な社会の構築を推進したい。

## 3-①定期見直し対象品目(案)

- 物品・役務については「特定調達品目の見直し方針」に示された考え方に則し、当該品目に係る判断の基準等の変更の必要性を判断の上、適切に見直しを実施
- 令和2年度の定期見直し対象品目は下表の9分野29品目  
 ※ 令和2年度～6年度の5年間の定期見直し対象品目は「資料2別紙4」参照

分 野	品 目
紙類	トイレットペーパー、ティッシュペーパー
画像機器等	トナーカートリッジ、インクカートリッジ
エアコンディショナー等	エアコンディショナー、ガスヒートポンプ式冷暖房機
自動車等	乗用車用タイヤ
制服・作業服等	制服、作業服、帽子、靴
インテリア・寝装寝具	カーテン、布製ブラインド、タフテッドカーペット、タイルカーペット、織じゅうたん、ニードルパンチカーペット、毛布、ふとん、マットレス
作業手袋	作業手袋
その他繊維製品	集会用テント、ブルーシート、防球ネット、旗、のぼり、幕、モップ
役務	飲料自動販売機設置

## 3－②臨時見直し対象品目（案）

- 令和元年度から継続して検討する品目（**2分野3品目**）
  - **電子計算機（サーバ型、クライアント型）**はエネルギー消費効率の強化、**磁気ディスク装置及びテレビジョン受信機**は省エネ法トップランナー基準の見直し
- 自動車（乗用車）の**2030年度燃費目標値**を踏まえた検討【令和2年4月1日施行】
  - 次世代自動車の調達のあり方を含め、**新たな燃費目標値**（電気自動車、プラグインハイブリッド自動車の電費等を含む）への対応
- プラスチック資源循環戦略への対応等
  - **庁舎等において営業する小売業務のレジ袋**に係る基準の強化等
- 新しい生活様式への対応等
  - **テレワーク**や**Web会議システム**等、**ICT技術の活用に注目した基準**の新設等

分 野	品 目
電子計算機等	電子計算機（サーバ型、クライアント型）、磁気ディスク装置
家電製品	テレビジョン受信機
自動車等	自動車（乗用車等）
役務・その他品目（新規等）	小売業務（レジ袋）、テレワーク、Web会議システム

### 3ー③提案募集への対応(案): 提案品目

- 令和2年度提案募集

- 5月22日（金）～6月19日（金）の期間で募集
- 「積極的に募集するもの」として、昨年度に引き続き「温暖化対策及びプラスチック資源循環戦略に資するもの」を明記したほか、今年度より新たに「ICT技術の活用により環境対策に資する提案」を追加して対応している。
- 応募数は物品34件、役務5件、公共工事8件の計47件。
- なお、昨年度の検討会決定の通り、今年度からは締切を過ぎて提出いただいた場合でも、次年度（令和3年度）の提出提案として受領する「通年募集」に移行している（7月時点で0件）。



提案件数の推移等は資料2別紙2、提案内容の概要等は資料2別紙3を参照



## 3－③提案募集への対応(案): 提案品目

新規追加の提案は**11品目**、判断の基準等の見直しの提案は**8分野31品目**

分 野	品 目
紙類	コピー用紙、フォーム用紙、インクジェットカラープリンター用塗工紙、印刷用紙
文具類	ラベルライター※
オフィス家具等	採光型樹脂製ブラインド※
画像機器等	インクカートリッジ、トナーカートリッジ
オフィス機器等	雨傘のしずく取り器※
エアコンディショナー等	エアコンディショナー、ガスヒートポンプ式冷暖房機
制服・作業服等	制服(3)、作業服(3)、帽子
インテリア・寝装寝具	カーテン、布製ブラインド、タフテッドカーペット、織じゅうたん、ニードルパンチカーペット、ふとん、マットレス、毛布
その他繊維製品	不織布バッグ(バイオPE配合、生分解性)※、モップ、旗、のぼり、幕、集会用テント、防球ネット
役務	印刷、食堂、庁舎等において営業を行う小売業務、飲料自動販売機設置、会議運営
ごみ袋等	プラスチック製ごみ袋(3)
その他(新規追加提案)	スチール缶飲料、ペットボトル飲料(再生PET、バイオPET)、リユース蓄電池、紙製食品容器(PEラミネート、パルプモールド)、バイオ系生分解性プラスチック製食器、CO2排出管理システム

注1: 既存分野の品目の※印及び「その他(新規追加提案)」の品目は新規追加提案品目

注2: 制服、作業服及びプラスチック製ごみ袋の( )内の数字は提案件数。他の品目はいずれも1件のみの提案

## 3ー③提案募集への対応(案):対応案

### 新規追加提案品目

- 提案1

分野名：文具類

品目名：ラベルライター

- テープアダプターが繰り返し使用可能なラベルライター

- 対応案

- 国等の機関における調達実績、環境負荷低減効果、市場への供給状況、コスト等を踏まえ、追加の可否、追加する場合の判断の基準等について検討を実施してはどうか

## 3ー③提案募集への対応(案):対応案

### 新規追加提案品目

#### ● 提案2

分野名：オフィス家具等

品目名：採光型樹脂製ブラインド

- スラット（羽根）部分に再生プラスチックを使用した採光性能を持つブラインド

#### ● 対応案

- 採光型の製品であることから、夏季における照明負荷低減効果と冷房負荷への影響（遮熱性能、熱貫流性能等）、赤外線透過等に係るデータ等を検討の上、国等の機関における調達可能性、市場への供給状況等を踏まえ、追加の可否等について検討を実施してはどうか

## 3－③提案募集への対応(案):対応案

### 新規追加提案品目

- 提案3

分野名：オフィス機器等

品目名：雨傘のしずく取り器

- ポリ袋、電気を使用しない雨傘のしずくを取る機器

- 対応案

- 国等の機関における調達可能性、環境負荷低減効果、市場への供給状況等を踏まえ、追加の可否等について検討を実施してはどうか

### 3－③提案募集への対応(案): 対応案

#### 新規追加提案品目

- 提案4

分野名：その他繊維製品

品目名：不織布バッグ（バイオPE配合バッグ、生分解性バッグ）

- バイオマスプラスチック（PE）を原料として使用した不織布バッグ
- 植物由来の生分解性プラスチックを原料とした不織布バッグ

- 対応案

- 国等の機関における調達可能性、環境負荷低減効果、市場への供給状況等を踏まえ、追加の必要性について検討を実施してはどうか

## 3ー③提案募集への対応(案): 対応案

### 新規追加提案品目

#### ● 提案5

分野名：その他

品目名：スチール缶飲料、ペットボトル飲料

- スチール缶を使用した飲料
- リサイクルPET及びバイオPET樹脂を含有するPETボトルを使用した飲料

#### ● 対応案

- 会議やイベント等において国等の機関が調達する飲料、飲料自動販売機で販売する飲料を視野に、飲料容器（缶、紙、ペットボトル等）の環境負荷低減効果等を踏まえ、新規品目としての追加の可否、追加する場合の判断の基準等について検討を実施してはどうか

## 3－③提案募集への対応(案): 対応案

### 新規追加提案品目

- 提案6

分野名：その他

品目名：リユース蓄電池

- 使用済みリチウムイオン蓄電池を活用したリチウムイオン蓄電池システム

- 対応案

- 国等の機関における調達可能性、環境負荷低減効果、市場への供給状況、コスト等を踏まえ、追加の可否等について検討を実施してはどうか

## 3－③提案募集への対応(案): 対応案

### 新規追加提案品目

#### ● 提案7

分野名：その他

品目名：紙製食品容器（**PEラミネート**、パルプモールド）、  
バイオマス系生分解性プラスチック製食器

- **PEラミネート**された紙製食品容器
- 非木材、植林木を使用したパルプモールド食品容器
- バイオマス系生分解性プラスチック成形品の食器

#### ● 対応案

- 国等の機関における調達可能性、環境負荷低減効果、市場への供給状況等を踏まえ、追加の必要性について検討を実施してはどうか



## 3－③提案募集への対応(案): 対応案

### 新規追加提案品目

- 提案8

分野名：その他

品目名：CO<sub>2</sub>排出管理システム

- 施設等におけるCO<sub>2</sub>排出量及び他の温室効果ガス排出量データの収集及び登録、集計結果の活用等を行うクラウドシステム

- 対応案

- 国等の機関における調達可能性、環境負荷低減効果、市場への供給状況、コスト等を踏まえ、追加の可否等について検討を実施してはどうか

## 3－③提案募集への対応(案): 対応案

### 定期見直し品目に係る提案

- 提案9

分野名：画像機器等

品目名：トナーカートリッジ、インクカートリッジ

- 回収部品の再使用・マテリアルリサイクル率の引き上げに係る提案

- 対応案

- 市場動向、環境負荷低減効果等を踏まえ本年度の定期見直し対象品目に係る検討と併せて実施してはどうか

## 3－③提案募集への対応(案): 対応案

### 定期見直し品目に係る提案

- 提案10

分野名：エアコンディショナー等

品目名：エアコンディショナー、ガスヒートポンプ式冷暖房機

- 再生プラスチック部品の使用（現配慮事項→判断の基準）に係る提案

- 対応案

- 再生材使用による環境負荷低減効果及び基準達成製品の市場流通状況の確認が必要

## 3－③提案募集への対応(案): 対応案

### 定期見直し品目に係る提案

#### ● 提案11

分野名：制服・作業服等

品目名：制服、作業服、帽子

- 再生PET配合率及び故繊維由来ポリエステル配合率の引き上げに係る提案
- 制服、作業服について植物由来合成繊維の配合率を引き下げに係る提案等

#### ● 対応案

- 市場動向、環境負荷低減効果等を踏まえ本年度の定期見直し対象品目に係る検討と併せて実施してはどうか

## 3ー③提案募集への対応(案): 対応案

### 定期見直し品目に係る提案

#### ● 提案12

分野名：インテリア・寝装寝具

品目名：カーテン、布製ブラインド、マットレス、毛布

- 再生PET配合率及び故繊維由来ポリエステル配合率の引き上げに係る提案
- 毛布について植物由来合成繊維に係る配慮事項の設定に係る提案

#### ● 対応案

- 市場動向、環境負荷低減効果等を踏まえ本年度の定期見直し対象品目に係る検討と併せて実施してはどうか

## 3－③提案募集への対応(案): 対応案

### 定期見直し品目に係る提案

- 提案13

分野名：インテリア・寝装寝具

品目名：ふとん

- 植物由来合成繊維に係る配慮事項の設定に係る提案

- 対応案

- 市場動向、環境負荷低減効果等を踏まえ本年度の定期見直し対象品目に係る検討と併せて実施してはどうか

### 3ー③提案募集への対応(案): 対応案

#### 定期見直し品目に係る提案

- 提案14

分野名：インテリア・寝装寝具

品目名：タフテッドカーペット、織じゅうたん、ニードルパンチカーペット

- 未利用繊維、故繊維、再生プラスチック及びその他の再生材料の配合率の引き上げに係る提案

- 対応案

- 市場動向、環境負荷低減効果等を踏まえ本年度の定期見直し対象品目に係る検討と併せて実施してはどうか

## 3ー③提案募集への対応(案): 対応案

### 定期見直し品目に係る提案

- 提案15

分野名：その他繊維製品

品目名：モップ

- 未利用繊維、リサイクル繊維及びその他の再生材料の配合率の引き上げに係る提案

- 対応案

- 市場動向、環境負荷低減効果等を踏まえ本年度の定期見直し対象品目に係る検討と併せて実施してはどうか



## 3－③提案募集への対応(案): 対応案

### 定期見直し品目に係る提案

- 提案16

分野名：役務

品目名：飲料自動販売機設置

- 飲料容器の回収用ごみ袋、回収ボックスについて特定調達物品等であることを求める提案

- 対応案

- 市場動向、環境負荷低減効果等を踏まえ本年度の定期見直し対象品目に係る検討と併せて実施してはどうか

## 3－③提案募集への対応(案): 対応案

### 定期見直し品目以外の既存品目に係る提案

#### ● 提案17

分野名：紙類、役務

品目名：コピー用紙、フォーム用紙、カラーインクジェットプリンター用塗工紙、印刷用紙（紙類）、印刷（役務）

- 紙類については古紙パルプ配合率の引き下げに係る提案
- コピー用紙及び印刷用紙については植林木、国産材チップ、残材等由来のパルプは森林認証パルプ、間伐材等パルプと同等の評価とすべきとの提案
- 印刷において使用する抄色紙及びファンシーペーパーについて古紙リサイクル適性ランクリストのB及びCランクから外すべきとの提案

#### ● 対応案

- 紙類及び印刷に係る過年度までの検討結果を参考に判断の基準等の見直しの必要性について検討を実施してはどうか

## 3－③提案募集への対応(案): 対応案

### 定期見直し品目以外の既存品目に係る提案

#### ● 提案18

分野名：役務

品目名：食堂

- 食堂で使用する石けん又は合成洗剤について廃食用油又は持続可能な原料由来の植物油脂の使用を求める提案

#### ● 対応案

- 環境性能（環境負荷低減効果等）の確認が必要
- 市場への供給状況（国等の機関における調達量確保の可能性）等を踏まえ、判断の基準等の見直しについて検討を実施してはどうか

## 3－③提案募集への対応(案): 対応案

### 定期見直し品目以外の既存品目に係る提案

#### ● 提案19

分野名：役務

品目名：庁舎等において営業を行う小売業務

- レジ袋を提供する場合の有料化及び植物由来プラスチックの含有率の引き上げに係る提案
- 店舗等で使用するごみ袋について特定調達物品等であることを求める提案

#### ● 対応案

- 市場への供給状況、各店舗における対応可能性等を踏まえ、判断の基準等の見直しについて検討を実施してはどうか

### 3－③提案募集への対応(案): 対応案

#### 定期見直し品目以外の既存品目に係る提案

- 提案20

分野名：役務

品目名：会議運営/オンライン名刺交換サービス

- 従来の紙名刺ではなく電子名刺による名刺交換サービスの提案

- 対応案

- 国等の機関における調達可能性、環境負荷低減効果、同等のサービスの提供状況、リモート会議における活用可能性、コスト等を踏まえ、追加又は見直しの可否等について検討を実施してはどうか
- 本提案は「会議運営」として提案されたところであるが、新規品目とするとも視野に検討を実施してはどうか

## 3-③提案募集への対応(案): 対応案

### 定期見直し品目以外の既存品目に係る提案

#### ● 提案21

分野名：ごみ袋等

品目名：プラスチック製ごみ袋

- 植物由来プラスチック（植物由来PE）を使用したプラスチック製ごみ袋の植物由来PE配合率の引き上げに係る提案
- 再生プラスチックを使用したプラスチック製ごみ袋の再生プラスチック配合率の引き上げに係る提案

#### ● 対応案

- 植物由来PEの配合率の引き上げについてはレジ袋への配合を含めた植物由来PEの生産状況及び供給状況、今後の見込み等を踏まえ、判断の基準等の見直しについて検討を実施してはどうか
- 再生プラスチックの配合率の引き上げについては、環境負荷低減効果、市場への供給状況、コスト等を踏まえ、判断の基準等の見直しについて検討を実施してはどうか

## 参考：基準見直し等に当たっての検討事項・留意点等

- 電子計算機（サーバ型、クライアント型）、テレビジョン受信機、家庭用エアコンディショナー（定期見直し対象品目）等については2段階の判断の基準の設定を検討する。
- トップランナー基準、政府実行計画の改定、プラスチック資源循環戦略に基づくバイオプラスチック導入ロードマップ（仮称）、植物由来PE等の供給状況等、判断の基準等に関連する施策等に改定がある場合には、事業者の対応状況も見定めながら適切に対応する。
- 再生プラスチック等をはじめ、製造・加工等に必要な原料・部品等の供給状況等も適宜考慮する。



総合的な観点から、環境政策における3つの課題（SDGs、気候変動対策、循環経済）への重点的な対応を着実に進めてまいりたい。